

第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許を与えられないことがある者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許の取消しを受け、その取消しの日から5年を経過しない者
- 2 電波法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者
- 3 無線局を廃止し、その廃止の日から2年を経過しない者
- 4 刑法に規定する罪を犯し懲役に処せられ、その執行を終わった日から2年を経過しない者

〔2〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その筐体（かうたい）の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。

- 1 自動操舵装置の機能
- 2 自動レーダープロットング機能
- 3 磁気羅針儀の機能
- 4 他の電氣的設備の機能

〔3〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 航海船橋に備え付ける。
- 2 携帯する。
- 3 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。
- 4 無線局に備え付ける。

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 無線局が暗語を使用して通信を行っていると認めるとき。

〔5〕 無線局の免許人は、その船舶局が遭難通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その通信の記録を作成し、1年間これを保存する。
- 2 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 3 船舶の所有者に通報する。
- 4 速やかに海上保安庁の海岸局に通知する。

〔6〕 海岸局において、空電、混信、受信感度の減退等の通信状態について記載しなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線業務日誌
- 2 無線局事項書の写し
- 3 無線設備の保守管理簿
- 4 無線局の免許の申請書の写し

第一級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 に対して行われる無線通信を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 総務省令で定める周波数を使用する無線局
- 2 総務大臣が告示する無線局
- 3 すべての無線局
- 4 特定の相手方

〔8〕 次の記述は、無線電話通信における通報の送信について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

通報の送信は、次に掲げる事項を順次送信して行うものとする。

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 相手局の呼出名称 | <input type="text"/> |
| (2) こちらは | 1回 |
| (3) 自局の呼出名称 | 1回 |
| (4) 通報 | |
| (5) どうぞ | 1回 |

- 1 1回
- 2 2回
- 3 3回
- 4 3回以下

〔9〕 無線局に備え付けておかなければならない時計は、その時刻をどのように照合しておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 毎週1回以上中央標準時に照合する。
- 2 毎日1回以上中央標準時又は協定世界時に照合する。
- 3 毎月1回以上協定世界時に照合する。
- 4 運用開始前に中央標準時又は協定世界時に照合する。

〔10〕 船舶局におけるデジタル選択呼出通信の呼出し(遭難通信、緊急通信及び安全通信を行う場合のものを除く。)は、何分間以上の間隔をおいて2回送信することができるか。次のうちから選べ。

- 1 15分間
- 2 10分間
- 3 5分間
- 4 1分間

〔11〕 船舶局は、安全信号を受信したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その通信が自局に関係のないものであってもその安全通信が終了するまで受信する。
- 2 その通信が自局に関係のないことを確認するまでその安全通信を受信する。
- 3 一切の通信を中止してその安全通信が終了するまで受信する。
- 4 できる限りその安全通信が終了するまで受信する。

〔12〕 156.8MHzの周波数で遭難呼出しを行う際には、遭難信号MAYDAYは何回送信しなければならないか。無線通信規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

- 1 3回
- 2 1回
- 3 4回
- 4 2回